

公益財団法人日本アレルギー協会

平成 22 年度「新法人決算」事業概要報告書

(平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

本 部

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 1) 研究奨励賞授賞式 日時：平成 22 年 11 月 25 日 (木) 2) 国際交流基金による助成金交付 3) アボット ジャパン・アレルギー学術奨励賞授賞式 日時：平成 22 年 11 月 25 日 (木) 4) 自由課題研究助成 5) 学術交流研究助成	第 60 回日本アレルギー学会秋季学術大会において授賞式挙行 小賀 徹 (京都大学大学院医学研究科) 「気管支喘息の気道リモデリング機序と新規治療薬の開発に向けた研究」 APAAACI での研究発表旅費として、秋山一男先生ほか 8 名に助成金交付 第 60 回日本アレルギー学会秋季学術大会において授賞式挙行 本田哲也 (京都大学医学部附属病院) 「二光子顕微鏡を用いた皮膚免疫ダイナミクスの可視化および全身免疫への関与の解明」 河野 肇 (帝京大学医学部) 「アレルギー性気道炎症における IL-1 およびインフラマソームの関与の検討」 鈴木元彦 (名古屋市立大学大学院) 「siRNA により誘導された抗原特異的制御性 T 細胞による新しいアレルギー治療の開発」 白井敏博 (静岡県立総合病院) 「成人喘息患者のコントロールレベルにおよぼす室内環境アレルゲンの暴露および感作状況の影響」 藤澤隆夫 (国立病院機構三重病院) 「乳幼児喘息における長期管理薬の薬剤選択に関する研究」 三浦克志 (宮城県立こども病院) 「調剤薬局を対象とした小児気管支喘息治療・管理ガイドラインの認知度、現状、要望に関するアンケートに関する検討」 大田 健 (帝京大学医学部) 「鼻炎合併喘息患者における QOL に関する観察研究」 玉置 淳 (東京女子医科大学) 「ツロブテロールの繊毛運動亢進作用について評価する」 中山俊憲 (千葉大学大学院) 「NKT 細胞および Th2 細胞によるアレルギー制御機構の解明」 一ノ瀬正和 (和歌山県立医科大学) 「軽症または中等症持続型の気管支喘息患者を対象としたブデソニド/ホルモテロール配合剤の有効性・安全性の検討」 吉原重美 (獨協医科大学) 「小児気管支喘息患者に対するブデソニドタービュヘイラーによる臨床効果～JPAC と保護者満足度の検討～」 玉置 淳 (東京女子医科大学) 「喀痰を伴う COPD 患者におけるチオトロピウムの喀痰・咳症状に対する効果の検討」 学会、研究会等に対し学術交流研究費を助成 ・第 50 回臨床呼吸機能講習会

実 施 事 業	概 要
2. 研修会事業 1) 実地医家向け研修会 日時：平成 22 年 11 月 20 日（土） 場所：神戸市 2) 賛助会員向け研修会 日時：平成 23 年 3 月 4 日（金） 場所：東医健保会館	「アレルギー研修会 2010」 後援：(社) 日本医師会、(社) 日本アレルギー学会 受講者：98 名 主題「アレルギー診療 Update ～病態に基づいた合理的な治療～」 参加人数：35 名
3. 啓発活動事業 1) 第 17 回アレルギー週間 (1) 企画内容 (2) 後援 (3) 啓発用ポスター (4) 広報 2) アレルギー週間中央講演会 日時：平成 23 年 2 月 19 日（土） 場所：九段会館 参加人数：300 名 3) 「Allergy Today」発行 4) 患者相談協力専門医等名簿の発行 5) 専門医等紹介事業	1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間行事等 3) 本部、支部啓発活動 厚生労働省、(社) 日本医師会、(社) 日本アレルギー学会 1) 中小サイズのポスター作成 2) 配布先：都道府県衛生部、保健所、医師会、患者相談協力専門医等、団体等 3) 配布数：中小約 13,100 枚 1) 本部、各支部の講演会、医療相談会の行事紹介 朝日新聞全国版 平成 23 年 1 月 29 日、2 月 5 日 2) 協会ホームページ、メディアによる啓発報道 テーマ「アレルギー疾患の予防と治療、自己管理を含め」 総合司会：秋山一男（国立病院機構相模原病院長） 基調講演：江藤隆史（東京通信病院皮膚科部長） 栗原和幸（神奈川県立こども医療センターアレルギー科部長） 岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教授） 大田 健（帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科教授） 赤澤 晃（東京都立小児総合医療センターからだの専門診療部アレルギー科医長） パネルディスカッション パネリスト：基調講演の先生 アレルギー性疾患を持つ患者さんおよびその家族を対象にしたニュースレターを患者会等に 1 回発行、配布 「平成 22 年度版 患者相談協力専門医等名簿」を発行、配布 患者さんからの電話による問い合わせに対して専門医等を紹介
4. 学術情報活動事業 1) 機関誌「アレルギー」No.39 発行 2) 「info Allergy」発行	平成 22 年 11 月 5,800 部発行し、日本アレルギー学会専門医等に配布 アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル向けに 2 回発行、配布
5. 広報活動事業 ホームページでの情報提供	JAANet Station の名称で情報提供
6. 受託抗原輸入代行業	研究目的のため、研究者の要請に基づき抗原の輸入代行
7. 会議の開催	・ 第 2 回理事会 平成 22 年 10 月 28 日（木） ・ 第 2 回評議員会 平成 22 年 11 月 12 日（金） ・ 第 3 回理事会 平成 23 年 2 月 25 日（金） ・ 評議員選定委員会 平成 23 年 3 月 30 日（水）

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 1) 原発性免疫不全症の病態解析 2) TREC を用いた SCID の新生児マス・スクリーニング法の開発に関する基盤整備 3) 学術交流研究助成 第 62 回北日本小児科学会 日時：平成 22 年 9 月 11 日 場所：北海道大学医学部 学友会館フラテ 参加人数：197 名	研究者：北海道大学小児科 有賀 正 期間：平成 22 年 12 月～平成 24 年 11 月 研究者：北海道大学小児科 有賀 正 期間：平成 23 年 1 月～平成 24 年 12 月 会長：有賀 正（北海道大学医学研究科小児科学分野） 特別講演：「小児の易感染性と食細胞異常症」 小林正夫（広島大学大学院医歯薬学総合研究所研究科長・小児科学教授） 教育セミナー：「小児の喘息の病態と治療」 望月博之（東海大学医学部小児科学教授） コーヒブレイクセミナー： 「細胞内脂質輸送障害が関与する小児疾患の病態と臨床」 高橋 勉（秋田大学大学院医学系研究科小児科学分野教授） 一般演題：55 題
2. 研究会事業 (1) 2010 北海道臨床喘息セミナー in 札幌（共催） 日時：平成 22 年 10 月 1 日 場所：札幌東急イン 参加人数：41 名 (2) 第 20 回北海道喘息研究会（共催） 日時：平成 22 年 10 月 30 日 場所：ホテルニューオータニ 参加人数：65 名 (3) 第 23 回北海道小児リウマチ性疾患研究会（共催） 日時：平成 23 年 2 月 26 日 場所：ホテルニューオータニ札幌 (4) 小児喘息フォーラム 2011 in Sapporo（後援） 日時：平成 23 年 3 月 12 日 場所：札幌後楽園ホテル	内容：パネルディスカッション 特別講演：「気管支喘息の臨床～臨床からわかること～」 金子敦宏（亀田総合病院呼吸器内科） 内容：一般演題、特別講演 内容：一般演題、特別講演 特別講演：「リウマチ疾患の鑑別診断としての自己炎症性疾患について」 西小森隆太（京都大学大学院医学研究科発達小児科学准教授） 内容：パネルディスカッション、特別講演 パネルディスカッション：「JPAC を用いた喘息コントロールの把握と保護者の QOL 向上」 特別講演：「小児気管支喘息のよりよいコントロールを目指して」 井上壽茂（住友病院内科系診療局長）

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 自由課題に対する研究助成	山内広平（岩手医科大学医学部内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「Nr1f2 遺伝子欠損マウスを用いた COPD モデルを用いたスタチンの効果の解析」 （実施予定期間 平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月） 今野昭義（脳疾患研究所附属総合南東北病院 アレルギー・頭頸部センター） 「アトピー性皮膚炎とアレルギー性鼻炎に関する研究」 （実施期間 平成 22 年 1 月～平成 22 年 12 月）
2. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第 4 回東北喘息研究会 日時：平成 22 年 9 月 4 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：166 名 (2) 第 8 回ふくしま小児喘息治療懇話会 日時：平成 22 年 9 月 5 日 場所：郡山ビューホテル 参加人数：29 名 (3) 第 8 回郡山アレルギー研究会 日時：平成 22 年 9 月 11 日 場所：ホテルプリシード郡山 参加人数：31 名 (4) 山形喘息セミナー第 8 回学術講演会 日時：平成 22 年 10 月 26 日 場所：東京第一ホテル米沢 参加人数：16 名	【成人喘息】 座長：進藤千代彦（東北大学医学系研究科臨床生理検査学分野教授） 講演：石原享介（神戸市立医療センター西市民病院院長） 「吸入ステロイド薬が喘息治療をどう変えたか～特にシムビコートへの最新の期待～」 【小児喘息】 座長：鶴田 靖（三沢市立三沢病院小児科医長） 講演：西牟田敏之（国立病院機構下志津病院名誉院長） 「小児喘息のこどもたちのために日常診療で出来ること～“ぜんそくの重症度とコントロールテスト”の具体的な活用方法～」 〈総合司会〉太神和廣（おおがチャイルドクリニック） 【特別講演Ⅰ】 座長：佐久間弘子（星総合病院小児科部長） 講演：勝沼俊雄（東京慈恵医科大学小児科学） 「乳幼児喘息の適正プライマリケア」 【特別講演Ⅱ】 座長：岸 幹二（会津中央病院小児科） 講演：橋本浩一（福島県立医科大学小児科） 「気道ウイルス感染症と喘息、気道過敏との関連」 【特別講演Ⅰ】 座長：前田真作（寿泉堂総合病院呼吸器内科副院長） 講演：谷内一彦（東北大学大学院医学系研究科・機能薬理学分野教授） 「薬理学からみた理想的な抗ヒスタミン薬」 【特別講演Ⅱ】 座長：太神和廣（おおがチャイルドクリニック） 講演：南部光彦（天理よろづ相談所病院小児科部長） 「小児気管支喘息の診断と治療について」 【ミニレクチャー】 座長：稲毛 稔（公立置賜総合病院） 講演：池田英樹（三友堂病院呼吸器科科長） 「アレルギー性鼻炎と喘息の関連性について」 【特別講演】 座長：池田英樹（三友堂病院呼吸器科科長） 講演：石井芳樹（獨協医科大学呼吸器・アレルギー科教授） 「適切な喘息治療薬の選び方」

実 施 事 業	概 要
(5) 日本アレルギー協会東北支部学術講演会 日時：平成 22 年 11 月 6 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：77 名 (6) 第 6 回山形アレルギー膠原病自己免疫疾患勉強会 日時：平成 23 年 1 月 27 日 場所：山形大学医学部第 5 講義室 参加人数：33 名 (7) 第 9 回気道疾患対策セミナー 日時：平成 23 年 2 月 5 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：382 名 (8) 第 10 回岩手花粉症懇話会 日時：平成 23 年 2 月 19 日 場所：ホテルロイヤル盛岡 参加人数：51 名	【特別講演Ⅰ】 座長：佐藤宏昭（岩手医科大学医学部耳鼻咽喉科学教授） 講演：渡邊雄介（国際医療福祉大学三田病院耳鼻咽喉科部長・国際医療福祉大学准教授） 「のどの異常感はアレルギー？胃酸の逆流？その診断と治療について」 【特別講演Ⅱ】 座長：佐藤都留雄（メディカルコート八戸西病院総合診療内科） 講演：山口公一（同愛記念病院小児科部長） 「小児気管支喘息の治療と実際」 【特別講演Ⅲ】 座長：池田英樹（三友堂病院呼吸器内科科長） 講演：黒澤 一（東北大学大学院医学系研究科産業医学分野教授） 「気管支喘息評価の新機軸ーモストグラフの開発とその臨床ー」 座長：鈴木民夫（山形大学医学部皮膚科学教授） 【一般演題】 Ⅰ．講演：池田亜美（山形大学医学部内科学第一講座） Ⅱ．講演：佐々木明子（山形大学医学部整形外科講座） 【特別講演】 講演：山本俊幸（福島県立医科大学医学部皮膚科学講座教授） 「膠原病の皮疹の見方・考え方～痒みを伴う皮疹も含めて～」 【特別講演Ⅰ】 座長：赤坂 徹（赤坂こどもクリニック院長） 講演：藤澤隆夫（国立病院機構三重病院臨床検査部部長） 「ウイルス感染と小児気管支喘息の発症・進展」 【特別講演Ⅱ】 座長：松原 篤（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座准教授） 講演：氷見徹夫（札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授） 「アレルギー性鼻炎の発症・病態におけるロイコトリエンの関わり」 【特別講演Ⅲ】 座長：荏原順一（秋田大学大学院医学系研究科感染・免疫アレルギー・病態検査学教授） 講演：山内広平（岩手医科大学医学部呼吸器・アレルギー・膠原病内科教授） 「気管支喘息治療の残された課題」 【一般演題 2 題】 座長：須藤守夫（須藤内科クリニック） 座長：佐藤護人（佐藤耳鼻咽喉科医院院長） 【特別講演】 座長：佐藤宏昭（岩手医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授） 講演：藤枝重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授） 「スギ花粉症の研究と臨床：新しいものを求めて」

実 施 事 業	概 要
(9) 第 18 回福島県アレルギー研究会 日時：平成 23 年 2 月 19 日 場所：福島テルサ 参加人数：48 名 (10) 第 40 回岩手アレルギー・呼吸器懇話会 日時：平成 23 年 2 月 24 日 場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NW 参加人数：104 名 (11) 第 9 回郡山アレルギー研究会 日時：平成 23 年 2 月 26 日 場所：ホテルハマツ 参加人数：65 名	【一般演題 6 題】 座長：小川 洋（福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座准教授） 【特別講演】 座長：大森孝一（福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授） 講演：大久保公裕（日本医科大学耳鼻咽喉科主任教授） 「アレルギー性鼻炎のエビデンス」 【特別講演 1】 座長：千田勝一（岩手医科大学医学部小児科学教授） 講演：菅谷憲夫（財団法人神奈川県警友会けいゆう病院小児科参事） 「インフルエンザ対策－ワクチンと抗ウイルス剤－」 【特別講演 2】 座長：須藤守夫（須藤内科クリニック） 講演：塩谷隆信（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座教授） 「COPD の薬物療法」 【特別講演 I】 座長：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター所長） 講演：本田耕平（秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学准教授） 「上気道疾患と好酸球」 【特別講演 II】 座長：金子史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所所長） 講演：五十嵐敦之（NTT 東日本関東病院皮膚科部長） 「アトピー性皮膚炎の診断と治療」
3. 啓発活動事業 1) 第 17 回アレルギー週間 (1) 山形県 日時：平成 23 年 1 月 30 日 場所：霞城セントラル 3 階大会議室 参加人数：215 名 (2) 宮城県 日時：平成 23 年 2 月 13 日 場所：アークホテル仙台 参加人数：322 名	「アレルギーはこわくない」 【講演】 林 昌浩（山形大学医学部皮膚科） 「じんま疹について」 阿部修一（山形大学医学部第一内科） 「喘息とのつきあい方」 太田伸男（山形大学医学部耳鼻咽喉科） 「花粉症について」 「花粉症とアレルギーに関する市民公開講座」 全体コーディネーター：田村 弦（仙台気道研究所） 1 部『基調講演』 1) 大野 勲（東北薬科大学病態生理学講座教授） 「アレルギーについて」 2) 大島猛史（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野准教授） 「スギ花粉症について」

実 施 事 業	概 要
(3) 福島県 日時：平成 23 年 2 月 19 日 場所：こらっせ福島 参加人数：80 名 (4) 岩手県 日時：平成 23 年 2 月 20 日 場所：岩手県教育会館大ホール 参加人数：130 名 (5) 秋田県 日時：平成 23 年 2 月 27 日 場所：イオンモール秋田イオンホール 参加人数：134 名	2 部『パネルディスカッション』 司会：田村 弦（仙台気道研究所） パネリスト： 相場節也（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学 皮膚科学講座教授） 大野 勲（東北薬科大学病態生理学講座教授） 大島猛史（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野准教授 「皮膚アレルギー」 【講演】 山本俊幸（福島県立医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～治療の変遷～」 大久保ゆかり（東京医科大学皮膚科） 「知っていて欲しいアレルギーの話～薬疹、食物アレルギーを 中心に～」 「気管支喘息の問題点と対策」 【講演】 山内広平（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「成人喘息の面から」 小林 仁（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「喘息か、咳喘息か、慢性閉塞性肺疾患（COPD）か」 赤坂 徹（赤坂こどもクリニック） 「小児喘息の面から」 水城まさみ（国立病院機構盛岡病院） 「化学物質過敏症、シックハウス症候群、シックスクール症候 群の対応」 須藤守夫（須藤内科クリニック） 「速報 今年のスギ花粉飛散予報」 「見て、聴いて、やってみてわかるアレルギー ―アレルギーの病 気と検査について―」 【講演】 進行役：竹田正秀（秋田大学大学院医学系研究科感染・免疫ア レルギー・病態検査学） 糸賀正道（秋田大学大学院医学系研究科感染・免疫アレルギー ・病態検査学） 「喘息の検査と治療について」 早川宏一（秋田組合総合病院眼科） 「目のアレルギーの検査と治療について」 小松真紀（秋田組合総合病院小児科） 「小児のアレルギー（ぜんそく・食物アレルギー）について」 浅香 力（秋田大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 「鼻のアレルギーの検査と治療について」 【アレルギー検査実演・実体験コーナー】 呼吸機能検査・鼻汁検査・細隙灯検査など

実 施 事 業	概 要
(6) 青森県 日時：平成 23 年 3 月 5 日 場所：中三弘前店 8 F スペース・アストロ 参加人数：100 名 2) 一般向け市民公開講座 米沢小児アレルギー教室 日時：平成 23 年 2 月 20 日 場所：アクティール米沢 2 F 大会議室 参加人数：30 名	「アレルギーとどう付き合うか～さまざまなアレルギーとその対処方法～」 【講演】 山本勝丸（国立病院機構弘前病院呼吸器科医長） 「喘息はこわくない」 黒沼忠由樹（国立病院機構青森病院アレルギー科医長） 「小児の喘息について」 松原 篤（弘前大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科講座准教授） 「鼻過敏症の対策—今年のスギ花粉飛散は？—」 金子高英（弘前大学医学部附属病院皮膚科学講座講師） 「アトピー性皮膚炎とうまくつき合う方法～外用剤の使い方とスキンケアについて～」 「小児喘息および食物アレルギーについて」 司会：岡田昌彦（米沢市立病院副院長） 【講演】 岡田昌彦（米沢市立病院副院長） 「最近のアレルギーの進歩」 斎藤誠一（医療法人舟山病院小児科医長） 「小児喘息について」 本間伸夫（米沢市立病院小児科科長） 「食物アレルギーについて」
4. 定例会議 平成 22 年 11 月 6 日 平成 22 年 12 月 20 日	第 2 回東北支部世話人会 （於：仙台市） 第 1 回東北支部理事会 （於：盛岡市）

北関東支部（支部長 福田 健）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
1. 研究会事業 (1) 第 56 回新潟アレルギー研究会 日時：平成 22 年 10 月 16 日（火） 場所：チサンホテル&コンファレンスセンター新潟 参加人数：40 名 (2) 第 20 回湯田上カンファレンス喘息アレルギー研究会 日時：平成 23 年 2 月 5 日（土） 場所：新潟県県央地域地場産業リサーチコア 参加人数：51 名 (3) 新潟喘息治療研究会 2011 日時：平成 23 年 3 月 5 日（土） 場所：ANA クラウンプラザホテル新潟 参加人数：96 名	特別講演：田中裕士（札幌医科大学医学部内科学第三講座准教授） 「気管支喘息とその周辺疾患における最新の治療戦略」 一般演題：4 題 パネルディスカッション：小児の喘息・アレルギー学のトピックス 平井康太（東海大学附属病院小児科） 福田啓伸（獨協医科大学小児科） 中嶋直樹（群馬大学医学研究科小児科学分野） 盛田英司（埼玉医科大学小児科） 特別講演：宇理須厚雄（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科） 「小児の長引く咳—喘息を中心として—」 特別講演：平田一人（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器病態制御内科学教授） 「気管支喘息の治療戦略—気道炎症の包括的コントロールを目指して—」 一般演題：4 題

実 施 事 業	概 要
2. 啓発活動事業 第 17 回アレルギー週間 (1) 新潟（新潟県） 日時：平成 23 年 2 月 20 日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 参加人数：45 名 (2) 宇都宮（栃木県） 日時：平成 23 年 3 月 11 日（金） 場所：とちぎ健康の森 参加人数：42 名 (3) 前橋（群馬県） 日時：平成 23 年 3 月 12 日（土） 場所：前橋テルサ 参加人数：21 名	講演会： 1) 成人喘息 鈴木和夫（新潟県立六日町病院内科） 2) 小児喘息 松野正知（新潟県立吉田病院小児科） 3) アレルギー性鼻炎 佐藤弥生（さとう耳鼻科クリニック） 4) アトピー性皮膚炎 勝海 薫（かつうみ皮膚科医院） 5) 薬剤アレルギー 八木元広（水原郷病院薬剤科） 医療相談会 講演会：石井芳樹（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「アレルギー疾患と COPD について」 研修会 荒川浩一（群馬大学医学部附属病院小児科教授） 「食物アレルギー（1）」 八木久子（群馬大学医学部附属病院小児科医員） 「食物アレルギー（2）」 天野博雄（群馬大学医学部附属病院皮膚科講師） 「アトピー性皮膚炎」

関東支部（支部長 伊藤幸治）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 自由課題研究助成	アレルギーおよび関連疾患領域研究の自由課題の中から下記 4 件に対し研究助成 岡本美孝（千葉大学大学院） 「スギ花粉症患者を対象としたモメタゾンフランカルボン酸エステル水和物点鼻薬の症状発現予防効果の検討：Pilot study としての Active 対照二重盲検比較試験」 美濃口健治（ファミリークリニック ハーモニー） 「吸入ステロイド＋長時間作用型 β_2 刺激剤配合剤シムビコートタービューヘイラーの喘息管理に対する影響の検討」 黨 康夫（同愛記念病院） 「吸入ステロイド / 長時間作用型 β_2 刺激剤の呼吸機能、特に末梢気道に対する効果の検討」 黨 康夫（同愛記念病院） 「吸入ステロイド / 長時間作用型 β_2 刺激剤の安全性に関する調査」
2. 啓発活動 1) 第 17 回アレルギー週間 (1) 埼玉地区市民公開講座 2011 日時：平成 23 年 2 月 5 日（土） 場所：埼玉医科大学 かわごえクリニック（川越市） 参加人数：約 100 名	司会：永田 真（埼玉医科大学アレルギーセンター、同呼吸器内科） 講演：當間由子（東松山市立市民病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 倉島一喜（埼玉県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科） 「気管支喘息」 飯野ゆき子（自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症」

実 施 事 業	概 要
(2) 千葉県地区アレルギー患者相談会 & 公開講座 日時：平成 23 年 2 月 6 日（日） 場所：京成ホテルミラマーレ（千葉市） 参加人数：約 50 名 (3) 山梨アレルギー市民フォーラム 日時：平成 23 年 2 月 6 日（日） 場所：山梨大学医学部臨床小講堂 参加人数：約 55 名 (4) 信州アレルギー市民フォーラム 2011 日時：平成 23 年 2 月 19 日（土） 場所：長野県松本文化会館 参加人数：約 150 名 (5) 神奈川県アレルギー患者相談会 日時：平成 23 年 2 月 20 日（日） 場所：横浜新都市ビル（そごう）9 階 参加人数：約 100 名	アレルギーの克服に向けてー食物アレルギーと花粉症の正しい知識ー 第 1 部：個別相談 食物アレルギー 下条直樹（千葉大学医学部附属病院小児科） 根津櫻子（国立病院機構下志津病院小児科） 鈴木修一（国立病院機構下志津病院小児科） 花粉症 岡本美孝（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 米倉修二（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 第 2 部：講演 講演 1 食物アレルギーについて 司会：西牟田敏之（国立病院機構下志津病院小児科） 講師：下条直樹（千葉大学医学部附属病院小児科） 講演 2 花粉症について 司会：岡本美孝（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 講師：米倉修二（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 司会：増山敬祐（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講演：高橋 博（山梨大学医学部眼科） 「眼科領域のアレルギー疾患について」 松岡伴和（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症について」 塚本克彦（山梨県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について」 石原 裕（山梨大学医学部第二内科） 「気管支喘息について」 池田久剛（山梨厚生病院小児科） 「食物アレルギーについて」 司会：久保恵嗣（信州大学医学部呼吸器センター） 藤本圭作（信州大学医学部保健学科） 講演：茂木英明（信州大学医学部耳鼻咽喉科） 「快決！くしゃみ、鼻みず、鼻づまり～アレルギー性鼻炎」 木庭幸子（信州大学医学部皮膚科） 「アレルギーと皮膚～アトピー性皮膚炎を中心に～」 小林典元（信州大学医学部小児科） 「小児期のアレルギー疾患～食物アレルギーと気管支喘息～」 藤本圭作（信州大学医学部保健学科） 「咳と喘息～咳で困っていませんか？～」 百瀬泰行（信州大学医学部附属病院薬剤部） 「聞いて納得、知って安心！！～喘息薬との上手なつきあい方～」 ーアレルギー疾患の予防、治療法をより良く知るためにー 司会：秋山一男（国立病院機構相模原病院） 講演：皮膚を介した食物アレルギー 講師：池澤善郎（横浜市立大学附属病院）

実 施 事 業	概 要
(6) 東京中央・城東地区講演会 日時：平成 23 年 2 月 26 日（土） 場所：日本医科大学同窓会館「橘桜会館」 2 階 橘桜ホール 参加人数：45 名 2) 患者会等への助成	個別相談 相談員 小児科：高増哲也（神奈川県立こども医療センター） 海老澤元宏（国立病院機構相模原病院） 皮膚科：池澤善郎（横浜市立大学付属病院） 川口博史（金澤皮膚科） 内 科：谷口正実（国立病院機構相模原病院） 秋山一男（国立病院機構相模原病院） テーマ「花粉症に伴うアレルギー症状の治療について～耳鼻科・眼科・皮膚科より～」 司会：大久保公裕（日本医科大学耳鼻咽喉科） 開会の挨拶：佐野靖之（東京アレルギー・喘息研究所所長） 講演Ⅰ 高橋 浩（日本医科大学眼科） 「花粉症の目の痒みはなぜ続く」 講演Ⅱ 藤本和久（日本医科大学皮膚科） 「花粉症で皮膚が赤くなるのはどうして」 講演Ⅲ 後藤 稯（日本医科大学耳鼻咽喉科） 「鼻はなぜ花粉に反応するのか」 質問コーナー アレルギー喘息患者会活動（行事）に対する援助 援助先：NPO 法人相模原アレルギーの会

東海支部（支部長 高木健三）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
1. 研究会等 (1) 第 9 回愛知成人喘息研究会（後援） 日時：平成 22 年 9 月 30 日（木） 場所：名古屋マリオットアソシア 16F 「アイリス」 参加人数：約 100 名 (2) 第 8 回岐阜小児血液免疫アレルギー難治疾患研究会（後援） 日時：平成 22 年 12 月 9 日（木） 場所：岐阜グランドホテル 2F 参加人数：40 名	講演 1 IOS と FeNo を用いた喘息診断 講師：田中裕士（札幌医科大学第三内科） 講演 2 喘息治療の課題と展望 講師：相良博典（獨協医科大学呼吸器内科） 講演 3 喘息教育における患者教育の現状と課題 講師：平松哲夫（平松内科・呼吸器内科） パネルディスカッション 司会：長谷川好規（名古屋大学医学部呼吸器内科） パネリスト 田中裕士（札幌医科大学第三内科） 相良博典（獨協医科大学呼吸器内科） 平松哲夫（平松内科・呼吸器内科） 若山尚志（名古屋第二赤十字病院呼吸器・腫瘍内科） 一般演題 2 題 特別演題 座長：近藤直実（岐阜大学大学院小児科） 講師：長船健二（京都大学 iPS 細胞研究所） 「iPS 細胞研究の臨床への応用－腎臓と膵臓再生を中心に」

実 施 事 業	概 要
(3) 第 37 回東海花粉症研究会（後援） 日時：平成 22 年 12 月 11 日（土） 場所：名古屋ダイヤビルディング 2 号館 7 階 272 会議室 参加人数：約 50 名	1) テーマ演題 2010 年飛散結果と 2011 年予測 2) 特別演題 スギ花粉症免疫に対する舌下免疫治療の開発 講師：堀口茂俊（千葉大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学）
2. 啓発活動事業 第 17 回アレルギー週間 (1) 岐阜県（県代表委員：近藤直実） 日時：平成 23 年 2 月 17 日（木） 場所：岐阜大学医学部附属病院 参加人数：17 名 (2) 三重県（県代表委員：竹内万彦） 日時：平成 23 年 2 月 24 日（木） 場所：三重大学医学部附属病院 参加人数：1 名 (3) 愛知県（県代表委員：高木健三） 日時：平成 21 年 2 月 19 日（木） 場所：名古屋大学医学部附属病院 参加人数：1 名	アレルギーについての講演および患者相談会 「食育とアレルギー」 寺本貴英（岐阜大学医学部小児科） 松井永子（岐阜大学医学部小児科） 近藤直実（岐阜大学医学部小児科） 患者相談会 竹内万彦（三重大学耳鼻咽喉科）他 アレルギー患者相談会（気管支喘息） 川部 勤（名古屋大学保健学科）

北陸支部（支部長 眞弓光文）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
1. 啓発活動事業 第 17 回アレルギー週間 (1) 2011 アレルギー週間・福井アレルギー電話相談 日時：平成 23 年 2 月 18 日 場所：福井大学医学部 (2) 第 17 回アレルギー疾患の講演と相談会 日時：平成 23 年 2 月 19 日 場所：金沢市 参加人数：30 名 (3) 第 17 回アレルギー疾患講演会と相談会 日時：平成 23 年 2 月 27 日 場所：富山市 参加人数：講演会 54 名 相談会 16 名	・成人の気管支喘息について……………呼吸器内科 7 件 ・アトピー性皮膚炎・じん麻疹について……………皮膚科 10 件 ・アレルギー性鼻炎・花粉症について……………耳鼻咽喉科 5 件 ・小児の喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー…小児科 3 件 1) アレルギーについての講演会 金沢大学医師による講演 皮膚科「アトピー性皮膚炎について」 小児科「食物アレルギーについて」 眼科「花粉症・アレルギー性結膜炎について」 耳鼻咽喉科「花粉症・アレルギー性鼻炎について」 呼吸器内科「成人気管支喘息について」 2) 個別相談会：各科専門医による相談会 1) アレルギーについての講演会 ・中川 肇（富山大学耳鼻咽喉科・経営企画情報部） 「アレルギー性鼻炎とつきあう」 ・足立陽子（富山大学小児科） 「食物アレルギーとどう向き合うか」 ・乗杉 理（富山大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の治療」 2) 個別相談会

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 (1) 自由課題研究助成 (2) 学術交流研究助成 日本研究皮膚科学会第35回年次学術大会・総会（共催）	1) 細川 互（大阪大学形成外科学） 研究題目：「美容医療において用いられる注入物質の抗原性に関する研究」 2) 井上雅美（大阪府立母子保健総合医療センター） 研究題目：「ウィルス感染症に関する研究」 平成 22 年 12 月 3 日～5 日（和歌山県） 和歌山県民文化会館 参加人数：約 670 名
2. 研修会事業 (1) アレルギー研修会 2010「神戸」（主催） 日時：平成 22 年 11 月 20 日（土） 場所：兵庫県（兵庫医師会館） 参加人数：98 名 (2) 奈良アレルギー研修セミナー 2011（共催） 日時：平成 23 年 1 月 22 日（土） 場所：奈良県（奈良ロイヤルホテル） 参加人数：92 名	座長：兵庫県医師会 理事 山村恵造 講演 1：田代 学（東北大学サイクトロン核医学研究部） 「最近の脳科学研究で明らかにされたインペアード・パフォーマンスの姿」 講演 2：後藤 穰（日本医科大学耳鼻咽喉科） 「花粉症治療の最近の話題」 総合司会：中島重徳（近畿大学奈良病院） Session 1：座長：山田秀和（近畿大学医学部奈良病院） 片岡葉子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 「アトピー性皮膚炎 治療の混乱とその解決」 Session 2：座長：嶋 緑倫（奈良県立医科大学） 海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センター） 「食物アレルギーの対応」 Session 3：座長：細井祐司（奈良県立医科大学） 後藤 穰（日本医科大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎に対する抗ロイコトリエン薬のエビデデンス」
3. 研究会事業 (1) 第 4 回豊能小児喘息懇話会（共催） 日時：平成 22 年 10 月 2 日（土） 場所：大阪府（千里ライフサイエンスセンター） 参加人数：36 名 (2) 第 5 回奈良小児喘息治療セミナー（共催） 日時：平成 22 年 10 月 9 日（土） 場所：奈良県（奈良ロイヤルホテル） 参加人数：62 名	座長：松崎香土（吹田市民病院小児科） 一般演題：山上文良（山上小児科） 「病医院症例の提示」 特別講演：座長：牧 一郎（市立池田病院小児科） 南部光彦（天理よろず相談所病院小児科） 「小児喘息治療管理における患者教育の重要性」 一般演題：座長：新家 興（にいのみ小児科） 櫻井嘉彦（奈良県立三室病院） 「プラシカストが出血発作コントロールに有効であった特発性肺ヘモジデロシスの 1 例」 清益功浩（大和高田市立病院） 「喘息カード（保険証サイズ）の使用経験」 特別講演：座長：南部光彦（天理よろず相談所病院） 岩田 力（東京家政大学家政学部児童学科） 「乳幼児気管支喘息の考え方と長期管理」

実 施 事 業	概 要
(3) 第 15 回南大阪アレルギーカンファレンス (共催) 日時：平成 22 年 10 月 14 日 (木) 場所：大阪府 (国立病院機構大阪南医療センター) 参加人数：29 名	座長：橋爪孝雄 (国立病院機構大阪南医療センター) 講演 1：小野 厚 (大阪済生会泉尾病院) 「食物摂取後に即時型症状をきたして市立松原病院を受診した症例の検討」 座長：小野 厚 (大阪済生会泉尾病院) 講演 2：橋爪孝雄 (国立病院機構大阪南医療センター) 「河内長野市における学校でのアレルギー疾患対策」 座長：橋爪孝雄 (国立病院機構大阪南医療センター) 講演 3：土居 悟 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 「思春期の気管支喘息をめぐって：喘息死の問題と適切な薬剤自己管理」
(4) 第 31 回近畿アトピー性皮膚炎談話会 (共催) 日時：平成 22 年 10 月 30 日 (土) 場所：大阪府 (住友クラブ) 参加人数：48 名	座長：村尾吉規 (村尾クリニック) 一般演題 1：佐藤美津子 他 (佐藤小児科) 「ステロイド外用治療の有無による顔面乳児湿疹の予後比較」 一般演題 2：山下由紀子 他 (甲南大学人文科学) 「ロールシャッハ・テストからみたアトピー性皮膚炎患者のパーソナリティ特性について」 一般演題 3：平口雪子 他 (大阪府済生会中津病院) 「睡眠障害により低身長をきたした重症アトピー性皮膚炎患児の 1 例」 一般演題 4：片岡葉子 他 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 「多品目にわたる食物アレルギーは、乳児アトピー性皮膚炎の原因ではなく結果である」 一般演題 5：向田公美子 他 (滋賀県立小児保健医療センター) 「小さく生まれた子どもはアレルギーに強い？—子宮内発育遅延が学童期アレルギー疾患に及ぼす影響」 座長：末廣 豊 (大阪済生会中津病院) 特別講演：下条直樹 (千葉大学医学研究小児病態学) 「乳幼児アトピー性皮膚炎に関連する因子：疫学研究からのメッセージ」
(5) 第 7 回堺小児アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 22 年 11 月 6 日 (土) 場所：大阪府 (リーガロイヤルホテル堺) 参加人数：31 名	座長：福島久雄 (福島小児科) Session 1：今北優子 (浅香山病院) 「堺市における小児気管支喘息の治療に関するアンケート結果」 田中 充 (耳腹総合病院小児科) 「2009 年堺市 5 病院の新型インフルエンザ小児入院患者の動向」 岡村隆行 他 (市立堺病院小児科) 「市立堺病院で経験した新型インフルエンザ：全体像と興味ある症例」 座長：片桐真二 (かたぎり小児科医院) Session 2：松井猛彦 (東京都保健医療公社荏原病院) 「小児喘息と新型インフルエンザ Pandemic (H1N1) 2009」

実 施 事 業	概 要
(6) 第 19 回 Kinki Chest Club (共催) 日時：平成 22 年 11 月 11 日 (木) 場所：大阪府 (ヒルトン大阪) 参加人数：66 名	座長：中野孝司 (兵庫医科大学内科学) 特別講演 1：稲瀬直彦 (東京医科歯科大学統合呼吸器病学) 「間質性肺炎の臨床」 座長：木村 弘 (奈良県立医科大学内科学) 特別講演 2：長瀬隆英 (東京大学呼吸器内科学) 「COPD の大規模臨床試験を読み解く」
4. 講演会・講習会事業 第 66 回臨床アレルギー講習会 (共催) 日時：平成 22 年 12 月 18 日 (土) 場所：大阪府 (リーガロイヤル NCB) 参加人数：89 名	座長：井上徳浩 (近畿大学医学部小児科) Session 1：平口雪子 他 (大阪済生会中津病院) 「鶏卵アレルギー児へのインフルエンザワクチン接種の現状—接種医のアンケート調査から—」 錦戸知喜 他 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 「気管支喘息急性期増悪における呼吸器系ウィルスの関与」 井上徳浩 他 (近畿大学医学部、市立貝塚病院) 「外来食物アレルギー負荷試験における皮膚ブリック検査の有用性」 吉川貴仁 他 (大阪市立大学医学研究科呼吸器病態制御内科学) 「無症候性気道過敏性の分析からみた気管支喘息の成立過程・自然史に関する考察」 座長：久保伸夫 (大阪歯科大学付属病院耳鼻咽喉科) Session 2：田中敏郎 他 (大阪大学医学系研究科免疫アレルギー内科) 「ステロイド剤と免疫抑制剤との併用療法に抵抗した難治性再発性多発軟骨炎 2 症例に対するヒト化抗 IL-6 受容体抗体トシリズマブの効果」 石川結美子 他 (神戸大学呼吸器内科学) 「抗原特異的 IgG におけるアレルギー性気道炎症の制御」 松本久子 他 (京都大学呼吸器内科学) 「遷延性・慢性咳嗽患者の咳嗽誘発因子と病態との関係」 山崎 亮 他 (近畿大学医学部呼吸器アレルギー内科) 「胸痛異型喘息の 2 例」 座長：金澤 博 (大阪市立大学呼吸器病態制御内科) 特別講演：岡野光博 (岡山大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学) 「慢性難治性上気道慢性炎症に対する我々の取組み」
5. 啓発活動事業 1) 第 17 回アレルギー週間 (1) 市民公開講座 in 奈良 (共催) 日時：平成 23 年 2 月 5 日 (土) 場所：奈良県 (秋篠音楽堂) 参加人数：73 名	市民公開講座・相談会 (患者等一般市民向け) テーマ「アレルギー疾患と上手につき合うために」 総合司会：中島重徳 (近畿大学医学部奈良病院) 第 I 部：中井義紀 (近畿大学医学部奈良病院耳鼻科) 「花粉症ってアレルギー？花粉症 (アレルギー性鼻炎) のおはなし」 第 II 部：末廣 豊 (大阪済生会中津病院小児科) 「知って安心、食物アレルギー」

実 施 事 業	概 要
(2) 市民公開講座 in 大阪（共催） 日時：平成 23 年 2 月 13 日（土） 場所：大阪府（朝日生命館） 参加人数：105 名 (3) 市民公開講座（共催） 日時：平成 23 年 2 月 19 日（土） 場所：兵庫県（兵庫県民会館） 参加人数：93 名 (4) 第 7 回滋賀アレルギーフォーラム（共催） 日時：平成 23 年 2 月 20 日（日） 場所：滋賀県（滋賀県立県民交流センター） 参加人数：91 名 (5) 市民公開講座（共催） 日時：平成 23 年 2 月 27 日（日） 場所：和歌山県（和歌山県民文化会館） 参加人数：42 名	テーマ「気管支喘息・食物アレルギー～快適な暮らしのために～」 総合司会：川瀬一郎（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 第Ⅰ部：海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部） 「食物アレルギー、アナフィラキシーへの対応」 第Ⅱ部：東田有智（近畿大学医学部呼吸器アレルギー内科） 「『ぜんそく』ってこわい病気？こわくない病気？」 第Ⅲ部：田中敏郎（大阪大学医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科） 「しつもん・Q&A コーナー」 テーマ「アレルギーとうまくつきあおう」 総合司会：石原享介（神戸市立医療センター西市民病院） 第Ⅰ部：木村彰宏（いたやどクリニック） 「食物アレルギー～少しずつ食べられるようになるために～」 第Ⅱ部：松永和人（和歌山県立医科大学内科学） 「患者さん一人一人に合わせた喘息治療とは」 テーマ「花粉症とその関連疾患」 総合司会：野々村和男（守山市民病院） 第Ⅰ部：清水猛史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎と小児に多い耳鼻咽喉科疾患」 第Ⅱ部：西田保裕（滋賀医科大学眼科学教室） 「アレルギー性結膜炎とアトピー性皮膚炎による眼疾患」 第Ⅲ部：「しつもん（Q&A）の時間」 テーマ「アトピーと花粉症」 総合司会：古川福実（和歌山県立医科大学） 第一部：上出康二（上出皮膚科クリニック） 「アトピーはアレルギーなのか？」 第二部：榎本多津子（榎本耳鼻咽喉科） 「花粉症とその対策」
2) 医師向け (1) 南大阪アレルギー性鼻炎セミナー（共催） 日時：平成 23 年 1 月 22 日（土） 場所：大阪府（リーガロイヤルホテル堺） 参加人数：55 名 (2) 第 48 回気管支喘息勉強会（共催） 日時：平成 23 年 1 月 22 日（土） 場所：大阪府（アステラス製薬北会議室） 参加人数：58 名	座長：葛 佳明（堺市医師会耳鼻咽喉科医会） SessionⅠ：谷内昇一郎（関西医科大学付属滝井病院） 「小児アレルギー疾患のトピックスについて」 SessionⅡ：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症の病態と治療戦略～薬物療法から免疫療法まで～」 テーマ「アドヒアランス向上のために」 司会：小野 厚（大阪府済生会泉尾病院） 亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 一般演題：村上理恵（住友病院小児科） 「看護師のアドヒアランス向上への取り組み」 福地祐哉：（大阪府立アレルギー医療センター） 「吸入指導を通じて薬剤師ができる事」 大野由貴：（八尾市立大正小学校） 「大正小学校のアレルギーの実態とその指導」 特別講演：赤澤 晃（東京都立小児総合医療センター） 「小児喘息治療の現状とコメディカルへの期待」

実 施 事 業	概 要
(3) 第 17 回アレルギー週間学術講演会 (共催) 日時：平成 23 年 2 月 3 日 (木) 場所：和歌山県 (ガーデンホテルハナヨ) 参加人数：22 名	総合司会：古川福実 (和歌山県立医科大学) 特別講演Ⅰ：藤原啓次 (いちご耳鼻咽喉科藤原クリニック) 「花粉症の治療 どう戦うか？」 特別講演Ⅱ：堀川達弥 (西神戸医療センター皮膚科) 「蕁麻疹の多様性について～ガイドラインを中心に～」
(4) 第 12 回京都アレルギークロストーク (共催) 日時：平成 23 年 2 月 3 日 (木) 場所：京都府 (メルパルク京都) 参加人数：99 名	座長：宮地良樹 (京都大学医学研究科皮膚科学) 特別講演Ⅰ：佐藤伸一 (東京大学医学研究科皮膚科学) 「強皮症の臨床と B 細胞異常」 座長：加藤則人 (京都府立医科大学皮膚科学) 特別講演Ⅱ：宇理須厚雄 (藤田保健衛生大学小児科) 「食物アレルギーとアトピー性皮膚炎」
(5) 耳鼻咽喉科フォーラム 2011 (共催) 日時：平成 23 年 2 月 3 日 (木) 場所：大阪府 (ウェスティンホテル大阪) 参加人数：46 名	座長：久保伸夫 (大阪歯科大学耳鼻咽喉科) 講演Ⅰ：榎本雅夫 (NPO 日本健康増進支援機構) 「今年花粉飛散とその対策～乳酸菌は花粉症に効くか～」 講演Ⅱ：中田誠一 (藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科) 「睡眠中の無呼吸と鼻の関係」
(6) 第 7 回アレルギーネットワーク (共催) 日時：平成 23 年 2 月 24 日 (木) 場所：大阪府 (天王寺都ホテル) 参加人数：34 名	座長：小西一夫 (大阪市立大学耳鼻咽喉科) 一般演題 1：藤川詩織 (PL 病院小児科) 「新生児・乳児消化管アレルギーの 1 例」 一般演題 2：金澤 博 (大阪市立大学呼吸器内科) 「なぜ喘息になるのか？－遺伝因子と環境要因の関 わりの観点から－」
(7) 第 10 回関西膠原病フォーラム (共催) 日時：平成 23 年 3 月 5 日 (土) 場所：京都府 (メルパルク京都) 参加人数：110 名	座長：水野信之 (大阪市立大学皮膚科) 特別講演：川田 暁 (近畿大学医学部皮膚科) 「蕁麻疹治療の最近のトピックス」 座長：古川福実 (和歌山県立医科大学皮膚科学) 特別講演Ⅰ：西小森隆太 (京都大学医学研究科発達小児科学) 「不明熱・周期熱の鑑別診断としての自己炎症疾患 について」
(8) 第 7 回京都臨床アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 23 年 3 月 8 日 (火) 場所：京都府 (芝欄会館) 参加人数：39 名	座長：佐野 統 (兵庫医科大学内科学リウマチ膠原病) 特別講演Ⅱ：針谷正祥 (東京医科歯科大学薬害監視学) 「生物学的製剤治療のリスク・ベネフィットバランス」 座長：三森経世 (京都大学免疫学) 特別講演Ⅲ：平形道人 (慶応義塾大学医学部医学教育統轄センター) 「多発性筋炎 / 皮膚筋炎の診断と治療」
(8) 第 7 回京都臨床アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 23 年 3 月 8 日 (火) 場所：京都府 (芝欄会館) 参加人数：39 名	座長：八角高裕 (京都大学医学研究科発達小児科学) 一般演題Ⅰ：松岡弘典 (神鋼病院呼吸器内科) 「咳喘息における炎症サブタイプと吸入ステロイド 薬維持量の関係」 一般演題Ⅱ：中島紗恵子 (京都大学医学研究科皮膚科学) 「アトピー性皮膚炎における表皮ランゲルハンス細 胞の果たす役割」 一般演題Ⅲ：堀 雅之 (京都大学医学研究科小児科学) 「小児特発性間質肺炎の 1 例」 座長：平家俊男 (京都大学医学研究科発達小児科学) 特別講演：大嶋勇成 (福井大学医学部病態制御医学講座小児科) 「食物アレルギーの耐性獲得機序と耐性誘導の試み」

実 施 事 業	概 要
(9) 第 16 回南大阪小児アレルギーカンファレンス (共催) 日時：平成 23 年 3 月 24 日 (木) 場所：大阪府 (LIC はびきの) 参加人数：28 名 3) 一般向け 喘息児童の自然に触れ合う野外教室 (共催) 平成 22 年 11 月～平成 23 年 2 月まで 日帰り又は 2 泊 3 日の日程で 2 回実施	座長：土居 悟 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科) 演題Ⅰ：関田 恵 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児病棟) 「自己管理の支援が喘息コントロールのポイントとなった 9 歳喘息児について」 演題Ⅱ：猪沢真由美 (近畿大学医学部堺病院) 「当院小児外来における小児アレルギーエドゥケーターとしてのかかわり」 座長：磯川貞之 (磯川医院) 演題Ⅲ：村上佳津美 (近畿大学医学部堺病院小児科) 「心身症としての喘息に対する小児アレルギーエドゥケーターの役割について」 主催：大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科主任部長 土居 悟 第 3 回：平成 22 年 11 月 21 日 金剛山・参加児 25 名 第 4 回：平成 23 年 2 月 20 日 大阪府立少年自然の家・参加児 29 名

中国支部 (支部長 高橋 清)

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
1. 研究会事業 医師向け 第 18 回岡山アレルギーを考える会 日時：平成 22 年 11 月 28 日 (日) 14:00～16:00 場所：岡山コンベンションセンター 2 階 レセプションホール (岡山市) 参加人数：約 50 名	テーマ「接触皮膚炎、ラテックスアレルギーについて」 講演 1 片山治子 (岡山済生会総合病院皮膚科部長) 「接触皮膚炎～身近に潜む危険～」 講演 2 大野貴司 (くらしき作陽大学食文化部栄養学科教授) 「ラテックスアレルギーと関連疾患」
2. 啓発活動事業 第 17 回アレルギー週間 (1) アレルギーの日の集い 2011 場所：市民公開講演会「呼吸器フォーラム」 日時：平成 23 年 2 月 19 日 (土) 13:00～16:00 場所：国立病院機構山口宇部医療センター 2 階大会議室 (宇部市) 参加人数：約 120 名 (2) アレルギーの日の集い 2011 日時：平成 23 年 2 月 20 日 (日) 13:00～15:30 場所：宇部市シルバーふれあいセンター 2 階 ふれあいホール (宇部市) 参加人数：約 150 名	一般講演 1 神徳 済 (国立病院機構山口宇部医療センター呼吸器科医師) 「当院における喘息治療の現状」 一般講演 2 橋本 修 (国立病院機構山口宇部医療センター薬剤科長) 「喘息吸入薬の有用性と正しい使い方」 特別講演 谷本 安 (岡山大学病院呼吸器アレルギー内科助教) 「喘息のより良いコントロールをめざして」 講演 1 長谷川真成 (山口県立総合医療センター小児科) 「小児急性アナフィラキシーの対応」 講演 2 長谷川俊史 (山口大学大学院医学系研究科小児科学分野准教授) 「小児気管支喘息」 講演 3 尾形佳子 (国立病院機構山口宇部医療センター呼吸器内科) 「成人気管支喘息」

実 施 事 業	概 要
(3) アレルギー週間の集い 2011 県民公開講座「岡山アレルギー疾患講演会」 日時：平成 23 年 2 月 27 日（日） 13：00～16：00 場所：岡山国際交流センター国際会議場 （岡山市） 参加人数：約 80 名 個別相談：9 名 (4) アレルギー週間の集い 2011 アレルギー疾患の克服に向けて 講演会と個別相談会 日時：平成 23 年 2 月 27 日（日） 10：00～13：00 場所：ホテルチューリッヒ東方 2001 4 階 （広島市） 参加人数：約 100 名 個別相談：約 10 名	講演 4 武藤正彦（山口大学大学院医学系研究科皮膚科学分野教授） 「アトピー性皮膚炎」 講演 5 熊谷直樹（くまがい眼科院長） 「アレルギー性結膜炎」 講演 6 橋本 誠（山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野助教） 「花粉症」 講演会 「アレルギー：治療とつきあい方」 1）片山治子（岡山済生会病院皮膚科部長） 「アトピー性皮膚炎―私の治療法―」 2）赤木博文（国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科医長） 「受験・進学・就職の大敵 花粉症」 3）木村五郎（国立病院機構南岡山医療センターアレルギー科医長） 「喘息と長引く咳に気をつけよう」 講演 1 高路 修（こうろ皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 講演 2 岡島宏易（呉共済病院小児科） 「小児アレルギー疾患（喘息・食物アレルギー）」 講演 3 保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック院長） 「ぜんそく成人」 講演 4 竹野幸夫（広島大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎・花粉症」
3. その他（会議等） 支部理事会	平成 23 年 3 月 7 日（月） 於：岡山

四国支部（支部長 曾根三郎）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
1. 研究会事業 (1) 徳島喘息研究会 日時：平成 22 年 10 月 1 日 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：39 名 (2) 学術講演会 日時：平成 22 年 10 月 28 日 場所：セントラルホテル鴨島 参加人数：12 名 (3) 第 27 回高知喘息・アレルギー研究会 日時：平成 22 年 11 月 30 日 場所：高知新阪急ホテル 参加人数：38 名	福田 健（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「喘息診療 UP-TO-DATE」 岡山吉道（日本大学大学院医学研究科先端医学系分子細胞免疫・アレルギー学） 「気管支喘息における肥満細胞の影響」 相良博典（獨協医科大学越谷病院 呼吸器内科） 「成人気管支喘息患者の世代別治療への取り組み」

実 施 事 業	概 要
(4) SYMBICORT 1st Anniversary Symposium in 徳島 日時：平成 23 年 1 月 19 日 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：46 名 (5) 第 8 回徳島県西部喘息セミナー 日時：平成 23 年 3 月 1 日 場所：セントラルホテル鴨島 参加人数：10 名 (6) 第 28 回高知喘息・アレルギー研究会 日時：平成 23 年 3 月 2 日 場所：ホテル日航高知 参加人数：33 名	井上博雅（鹿児島大学大学院呼吸器科） 「喘息治療の現状と問題点」 土肥 眞（東京大学医学系研究科アレルギー・リウマチ内科） 「気道アレルギーとロイコトリエン」 興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学分野） 「外来診療における喘息および類似疾患の診断と治療のポイント」
2. 啓発活動事業 第 17 回アレルギー週間 (1) 徳島アレルギーフォーラム 2011 日時：平成 23 年 2 月 20 日 場所：徳島東急イン 参加人数：30 名 (2) 香川アレルギーフォーラム 2011 日時：平成 23 年 2 月 19 日 場所：丸亀町レッツホール 参加人数：33 名 (3) 高知アレルギーフォーラム 2011 日時：平成 23 年 2 月 20 日 場所：総合あんしんセンター・高知県医師 会館 参加人数：34 名	講演 1) アレルギー性結膜炎について 江川麻理子（徳島大学病院眼科） 2) アレルギー結膜炎について 北村嘉章（徳島大学病院耳鼻咽喉科） 3) 食物アレルギーとワクチンについて 市岡隆男（健康保険鳴門病院小児科） 4) 喘息と花粉症 島田久夫（島田内科） アレルギーについてのクイズ及び質疑応答 講演 1) 成人気管支喘息について 河野徹也（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター） 2) アレルギー性鼻炎について 森 敏裕（高松赤十字病院耳鼻咽喉科） 3) アトピー性皮膚炎について 徳野貴子（高松赤十字病院皮膚科） 4) 小児気管支喘息について 関口隆憲（高松赤十字病院小児科） 質疑応答 I 講演とクイズ 1) ぜんそくーせきぜんそくーについて 町田久典（国立病院機構高知病院呼吸器内科） 2) 食物アレルギーについて 小倉英郎（国立病院機構高知病院アレルギー・小児科） 3) 花粉症（眼）について 福島敦樹（高知大学眼科） 4) 花粉症（鼻）について 楯 敬蔵（細木病院耳鼻咽喉科） II 個別医療相談

実 施 事 業	概 要
1. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 福岡市 2 ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2 ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診表と花粉飛散量との経年関係検討 2) 九州各県の大学耳鼻科における九州の空中花粉調査 (23 年目) 3) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動 (福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動) 新聞、ラジオ、テレビ 4) 日本列島の空中花粉分布調査 全国 15 ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成
2. 研究会・講演会事業 第 9 回熊本耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：平成 23 年 1 月 15 日（土） 場所：熊本テルサ「ひばり」 参加人数：24 名	講師：浅井栄敏（熊本赤十字病院耳鼻咽喉科） 「MPO-ANCA 陽性進行性難聴の 1 例」 講師：鮫島靖浩（熊本大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師） 「ミグリック症候群を呈した 2 症例」 講師：定永恭明（定永耳鼻咽喉科クリニック院長） 「当院におけるスギ花粉症に対する免疫療法の現況と問題点」 特別講演 座長：鮫島靖浩（熊本大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師） 講師：岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教授） 「アレルギー性鼻炎の現状と今後の治療展開」
3. 啓発活動事業 1) 第 17 回アレルギー週間 (1) 福岡市開催 日時：平成 23 年 2 月 20 日（日） 場所：天神ビル 11F 10 号会議室 参加人数：60 名	アレルギー・日常生活の注意点 司会：西間三馨（九州支部長） 岩永知秋（国立病院機構福岡病院長） 1) 鼻アレルギー 講師：黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科教授） 2) 食物アレルギー 講師：柴田瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科部長） 3) 喘息：成人 講師：岩永知秋（国立病院機構福岡病院長） 成人：小児 講師：小田嶋 博（国立病院機構福岡病院副院長） 4) アレルギー性結膜炎 講師：内尾英一（福岡大学医学部眼科教授） 5) アトピー性皮膚炎 講師：古江増隆（九州大学大学院医学研究院・医学部皮膚科教授） 6) アレルギーとストレス 講師：久保千春（九州大学病院長）

実 施 事 業	概 要
(2) 鹿児島市開催 日時：平成 23 年 3 月 6 日（日） 場所：鹿児島市勤労者交流センター 第 1 会議室 参加人数：56 名 2）一般向け活動 (1) 第 34 回喘息児水泳教室 日時：平成 22 年 9 月 1 日から 平成 23 年 3 月 19 日 場所：福岡病院内プール 参加人数：延べ 2,142 人 (2) 第 6 回福岡病院アレルギー・喘息教室 日時：平成 22 年 11 月 6 日（土） 場所：国立病院機構福岡病院研修情報センター 1 階 参加人数：60 名 (3) アレルギー談話室 3）医師向け (1) 第 19 回九州アレルギー講習会 —2011 福岡— 日時：平成 23 年 2 月 19 日（土） 場所：天神ホール 参加人数：55 名 (2) 第 19 回佐賀県アレルギー講習会 日時：平成 23 年 2 月 10 日（木） 場所：マリトピア 3 階「大和」 参加人数：67 名	第 4 回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座 司会：吉福孝介（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 1）聞こえのしくみと難聴・耳鳴り・補聴器 講師：大堀純一郎（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 2）めまいの原因と治療～自分でできるめまいリハビリまで～ 講師：宮之原郁代（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 3）アレルギー性鼻炎についての最近の話題 講師：黒野祐一（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 学童、幼児、喘息児、リウマチ患者等に対する水泳訓練による心身の健全な育成 座長：下田照文（国立病院機構福岡病院臨床研究部長） 講師：棚橋徳成（国立病院機構福岡病院内科） 「気管支喘息の悪化因子とその対策」 講師：田場直彦（国立病院機構福岡病院小児科） 「小児のアレルギーはこんなにたくさん」 講師：押川千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎とのつきあい方」 講師：西江温子（国立病院機構福岡病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎、乾燥肌のスキンケア」 KBC ラジオ放送 平成 23 年 3 月 27 日で 1642 回 (一部) 座長：西間三馨（国立病院機構福岡病院名誉院長） 講師：黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授） 「アレルギー診療ガイドライン 2010 耳鼻咽喉科」 講師：竹内 聡（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野助教） 「アレルギー診療ガイドライン 2010 皮膚科」 (二部) 座長：久保千春（九州大学病院長） 講師：岩永知秋（国立病院機構福岡病院院長） 「アレルギー診療ガイドライン 2010 成人喘息」 講師：濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科学教授） 「アレルギー診療ガイドライン 2010 小児喘息」 座長：井ノ口 昭（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科学教授） 講師：人見会美子（佐賀大学医学部小児科） 「食物アレルギーに対する経口免疫療法施行中の 1 例」 講師：柿添亜矢（祐愛会織田病院耳鼻咽喉科） 「補中益気湯にて難治性反復性口内炎、アレルギー性鼻炎、蕁麻疹が改善した 1 例」 特別講演 座長：濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科学教授） 講師：長澤浩平（佐賀大学医学部内科学教授） 「Ⅲ型アレルギーとしての SLE」

実 施 事 業	概 要
(3) 熊本県アレルギー講習会 日時：平成 23 年 1 月 19 日（水） 場所：ホテル日航熊本 5 階「阿蘇」 参加人数：102 名	座長：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器病理学分 野教授） 講師：福田浩一郎（熊本市市民病院呼吸器科部長） 「喘息治療の最前線：ガイドラインの解釈」 座長：尹 浩信（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病難治療再 建学分野教授） 講師：城野昌義（NTT 西日本九州病院副院長・皮膚科部長） 「当院でのアトピー性皮膚炎の治療戦略」 座長：湯本英二（熊本大学大学院生命科学研究部頭頸部感覚病態 学分野教授） 講師：増山敬祐（山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉 科・頭頸部外科学講座教授） 「花粉症の治療－ガイドラインの活用と問題点－」
(4) 第 19 回大分アレルギー講習会 日時：平成 23 年 3 月 5 日（土） 場所：大分東洋ホテル 2 階「久住の間」 参加人数：52 名	座長：鈴木正志（大分大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授） 講師：岸川禮子（国立病院機構福岡病院アレルギー科医長） 「内科から診たアレルギー性鼻炎の診断と治療」 座長：宮崎英士（大分大学医学部地域医療学センター教授） 講師：川野充弘（金沢大学付属病院リウマチ・膠原病内科科長） 「IgG4 関連疾患－発見から疾患概念の成立まで－」 座長：藤原作平（大分大学医学部皮膚科・形成外科学講座教授） 講師：片山一朗（大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学教授） 「アレルギー性皮膚疾患と生活習慣・環境因子」
(5) 平成 22 年度宮崎県アレルギー講習会 日時：平成 23 年 3 月 4 日（金） 場所：ニューウェルシティ宮崎 1 階 「アンジェラス」 参加人数：30 名	座長：糸数智美（どんぐりこども診療所） 講師：本村知華子（国立病院機構福岡病院小児科） 「喘息児の成長と気道炎症」 座長：関 良二（せき診療所内科・呼吸器科院長） 講師：十川 博（公立学校共済組合九州中央病院心療内科・アレ ルギー科部長） 「思春期喘息患者への心身医学的アプローチ」
(6) 第 19 回鹿児島アレルギー懇話会 日時：平成 23 年 2 月 3 日（木） 場所：城山観光ホテル 5 階「飛天の間」 参加人数：95 名	座長：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科 学教授） 講師：宮之原郁代（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉 科・頭頸部外科学） 「スギ花粉症に対する鼻噴霧用ステロイド薬初期療法の有 効性とその作用機序」 講師：今村直人（財団法人慈愛会今村病院小児科） 「食物アレルギーの診療の進め方」 講師：東元一晃（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科 学講師） 「知っておきたい気管支喘息関連疾患」 特別講演 座長：金蔵拓郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学 教授） 講師：横関博雄（東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科皮 膚科学分野教授） 「スギ花粉による皮膚炎の臨床的特徴、病態と治療法」

実 施 事 業	概 要
(7) 第 15 回沖縄県アレルギー講習会 日時：平成 23 年 2 月 1 日（火） 場所：沖縄ハーバービューホテルクラウン プラザ「白鳳の間」 参加人数：56 名	座長：山本雄一（琉球大学医学部皮膚科学分野講師） 講師：大平 葵（琉球大学医学部皮膚科学分野） 「アザチオプリンの薬疹」 講師：宮城拓也（琉球大学医学部皮膚科学分野） 「小麦の FDEIA」 教育講演 座長：上里 博（琉球大学大学院皮膚科学分野教授） 講師：塩原哲夫（杏林大学医学部皮膚科学教室教授） 「薬疹を見逃さないために」